

工学部建築学科

学位（教育）プログラム名：建築学

【知識・理解】

- A-1 工学技術の基礎となる数学や自然科学、情報処理の知識を身につけ、建築学の理解に活かすことができる。
- A-2 建築学と文科系学問との間に深い結びつきがあることを理解し、建築を社会・文化・芸術などとの関連で考えることができる。
- A-3 材料・施工、建築構造、環境設備、建築・都市計画、歴史・意匠などの各分野において体系的な知識を身につけ、基礎的な理論を説明できる。

【技能】

- B-1 建築における専門的な分野（材料・施工、建築構造、環境設備、建築・都市計画、歴史・意匠）の知識を理解し、実際の建築にあてはめて説明することができる。
- B-2 建築における専門的な分野（材料・施工、建築構造、環境設備、建築・都市計画、歴史・意匠）の知識を複合的に応用し、現実の建築に関する問題を考えることができる。
- B-3 建築に関連する問題を発見し、それを解決するための作業計画を立案することができる。
- B-4 自分の立案した作業計画にしたがい、学習・調査・実験・制作など必要な活動を効率よく制御し、計画的に推進することができる。

【態度・志向性】

- C-1 建築技術者として、地球環境問題を意識するとともに、地域の伝統的な風土・景観・文化等の特性を生かして建築を考える意識をもっている。
- C-2 社会における建築技術者の役割を的確に認識した上で、建築技術者としての倫理感と責任感を持って、自分の職務に自律的かつ継続的に取り組む意志をもっている。
- C-3 建築技術者として求められる他者との協働において、自己のなすべき行動を的確に判断・実行し、かつ協働する他者の取るべき行動を判断し働きかける意志をもっている。

【共通教育】

共通教育の DP に関しては別に定める。

共通教育に関する DP をもって学位（教育）プログラム DP を構成する。